

和文マガジンアンケート結果報告

和文マガジン編集委員会

1. ま え が き

通信ソサイエティ和文マガジン“B-plus”は、2007年6月に第1号を創刊以来、季刊で発行し回を重ね、2009年3月発行でまる2年、第8号を迎えました。

皆様が現在お手にとっておられるこのB-plusですが、このような現在の編集方針でのマガジン発行は通信ソサイエティ（通ソ）として初めての試みであり、企画段階から試行錯誤を重ねながら、何とかここまでこぎ着けてきました。その結果、回を重ねるごとに基本コンセプト及び誌面構成も安定してきており、読者の側にも何となく現在のB-plusへのイメージが出来上がりつつあることと思います。

そこで、和文マガジン編集委員会では、これまでに発行したB-plusに対する読者からの感想、及び今後のB-plusに対する読者からの希望など、読者からのフィードバックを参考にしながら、読者にとってより有益であるB-plus誌面を目指して、今後の編集作業に役立てていくために、このたびアンケートを実施しました。ここではそのアンケート結果につきまして、概略を御報告させていただきます。

2. 実施概要

このアンケートは、B-plusの主な購読者である、通ソ登録会員約12,000人を対象として実施しました。毎月郵送を行っている学会誌に、アンケート依頼のチラシを同封して周知を行い、アンケート実施期間は2008年9月1日～10月31日の約2か月としました。なお、アンケートの回答は、WWWからのみの受付としました。また、回答者のうち、会員情報を入力頂いた方を対象に、抽選で4名にiPod shuffleをお贈りさせていただきました。

3. アンケート結果

アンケート実施の結果、最終的に267名からの回答がありました。図1にあるように、若年層が若干多めではあるが比較的にまんべんなくすべての年齢層から回答が寄せられています。また、回答者の職業は、民間企業が半数以上を占めています。

次に、掲載カテゴリごとに、読者の興味についてお尋ねした結果が、図2に示されています。いずれのカテゴリも、半数以上の方から「どちらかという、役に立つ・面白い・興味がある」と御回答頂いており、「役に立つ・面白い・興味がある」と合わせて、ほとんどのカテゴリについても、御回答頂いたうち8割以上の方から、肯定的な御意見を頂いており、おおむね現在のB-plus編集方針を御支持頂いているものと考えられます。

また、自由記述により、さまざまなB-plusへの御意見や御要望を頂きましたが、寄せられましたコメントの中でも特に、やさしい技術解説の掲載要望が多く寄せられました。忙しい日常生活の中では、直接業務に関係する自

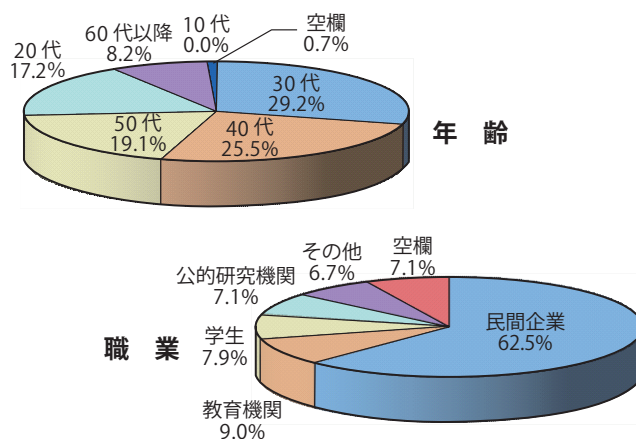


図1 アンケート集計（属性）

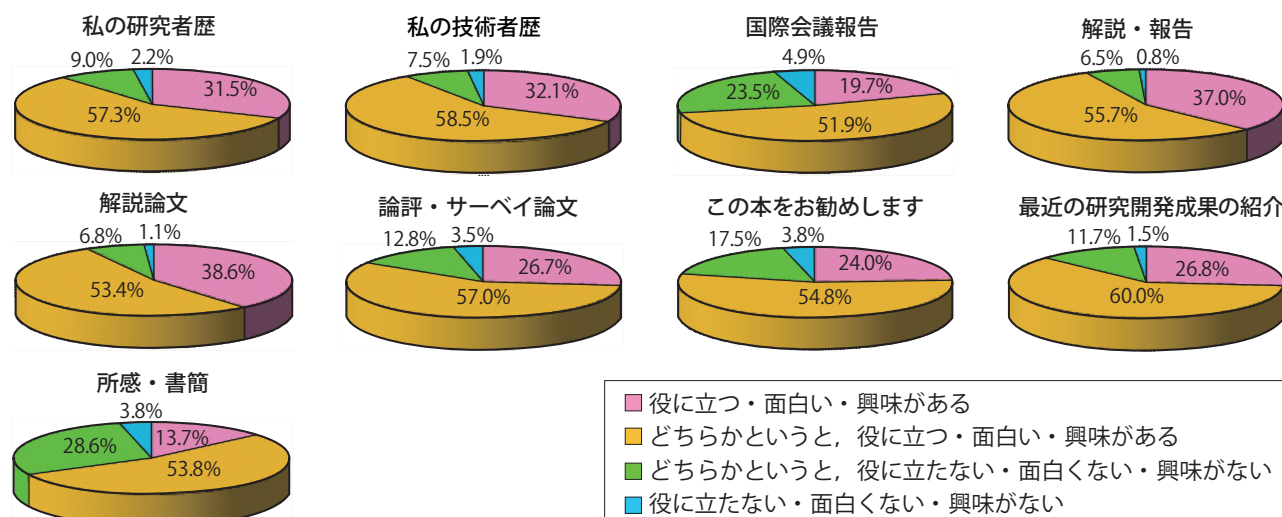


図2 アンケート集計（マガジンの掲載カテゴリーについて）

身の専門分野以外の技術を勉強する機会はそれほど多くはないため、このような技術動向をやさしくかつ正確に把握する手段として、B-plusへの期待が大きいことが明らかになりました。和文マガジン編集委員会では、今回多く寄せられましたこのような要望にお応えできますように、新たな企画やシリーズを誌面で展開していきたいと考えております。その試みの一例として、誌面の一新に合わせて、新シリーズ「子どもに教えた通信のしくみ」を本号から連載を開始いたしました。次の時代の技術を担っていくであろう若い世代に、日常生活に何気なくとけ込んでいるさまざまな技術を分かりやすく解説することにより、通信技術への興味を強めていってほしいという願いを込めて、このような連載タイトルを付けさせていただきました。もちろんベテランの技術者の方でも、自身の御専門ではない技術を改めて再確認できる機会として、お楽しみ頂ける内容となっておりますので、御期待ください。更に、さまざまな世界初のシステムの開発に取り組んだ諸先輩の開発成功に至るまでのさまざまな苦労や失敗、エピソードなどを御紹介頂く、新シリーズ「先人の歴史に学ぶ—開発物語—」（仮題）の企画も第11号からの連載を目指して鋭意進行中です。

最後に、昨今、発行後のB-plusバックナンバーに対して、新人社員研修で使いたいなど、通ソ会員以外から有償での購入を希望してこられるケースが時折見受けられています。そこで、このB-plusが一般雑誌として店頭に並び書店で販売されとした場合、年間（4冊）でどれくらいの価格が妥当か、アンケートさせていただきました。結果

は、図3に示しますように、年間で3,500円若しくは5,000円という御回答が、大勢を占める結果となりました。通ソ登録会員に対しては、B-plusは無料で配布を行っておりますが、読者の皆さんから、B-plusをそのくらいの価値を有する雑誌と御評価頂いていることを、和文マガジン編集委員会一同うれしく感じております。この結果は、今後通ソ会員以外に有償で配布を実施する場合の参考にさせて頂きたいと考えております。

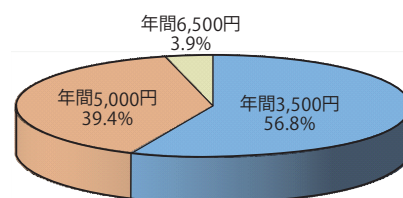


図3 アンケート集計（妥当な販売価格（年間4冊））

4. む す び

簡単ですが、このたび実施したB-plusに関するアンケートの結果を御紹介させていただきました。B-plusは、2009年6月発行の本号第9号をもちまして、創刊3年目に突入します。今後も、より一層読者にとって有益かつ楽しい誌面を構成していくよう、和文マガジン編集委員会一同心がけていきますので、何とぞ温かい御支援をお願い申し上げます。また、些細なことでも構いませんので、御意見や御感想などお気づきの点がありましたらお知らせくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。